平成29年度

株式会社アイガット

会社紹介

世界でも唯一無二の“生きた”風合いの生地を追求 オリジナリティーに富んだ新生地で提案力アップ

「肌心地のよい高品質なテキスタイルとその衣料品の提供」を目的に、生地の企画・製造・販売を行う東紀繊維のファミリー企業。平成26年に自社工場として設立された。100年以上の歴史を持つ稀少な吊り編機を保有し、製造するのは肌馴染みのよい“生きた”風合いの生地。世界でも唯一無二のものとして、高級メゾンをはじめとする国内外のブランドから高く評価・支持されている。ポリシーは「自然との共生」。緑いっぱいの工場の隣では畑でコットンを栽培し、ジオトープづくりにも挑戦。糸からこだわる高品質なものづくりのほか、丁寧かつ熟練した職人技の維持・継承、地球環境に配慮した活動等、真摯に取り組んでいる。

代表取締役 安宅　英宣

補助事業

企業の社会的責任を可視化しつつ CSR 強化を図り“魅せる工場”へ

昨今のファッション業界では、オリジナリティーに富んだ新しい生地や提案以外に、特に欧州の有名ブランドメーカーからは、企業の社会的責任を通して世の中に貢献するCSRへの対応が求められた。その観点から、製造過程を確認する工場への見学要請も増えていた。今回、事業の拡大に伴い新工場を建設するにあたり、それらの要望に応える新生地の提案力アップとさらなるCSR強化を図り、“見せる工場”から“魅せる工場”に進化させることを計画。具体的には、顧客から熱望されるジャガード裏毛生地を実現するため「ジャガード裏毛編機」を導入。また給糸ラインをチューブ化するサイドクリルを採用することで環境面と品質面の向上、並びに生産性と歩留まりのアップが実現した。

成　果

表の表情（意匠性）と柄の変化（多様性） 業界をリードする新生地に世界が注目

同社のジャガード裏毛生地は業界初の「吊り編み方式」で生産。しかしそれゆえの高価格帯で、顧客からリーズナブルな価格の「ジャガード裏毛生地」を熱望された。今回のジャガード裏毛編機の導入により、こちらも業界初となる「表糸を2口給糸」にする機構を開発。フラットな表情ではなく、表の表情（意匠性）と柄の変化（多様性）ができるようになり、新しいジャガード裏毛編み生地の開発に成功した。さらに編み機メーカーと協力し、従来のニット業界にはなかった3色使いのジャガード裏毛生地の生産性を確立。顧客一人ひとりのオリジナルに応えるとともに、強化された生産性と品質の向上、新商品の開発力を武器に、新規獲得のため国際生地見本市にも出展。販路拡大を図っている。また和歌山初のサイドクリル（横給糸）の導入で、綿埃の発生を80%も削減。作業環境の向上だけでなく、編み生地への悪影響もなくなり品質面が改善したほか、10%の歩留まりアップを実現した。

今後の展開

CSR をオリジナルでブランド化 「5R Five Rules」で世界進出

市場にない風合い、意匠、色彩、デザインに優れたジャガード裏毛編み生地を、東紀繊維を通して既存（フランドル、アルマーニ他）と新規（バーバリー、ルイ・ヴィトン他）に提案・販売。従来のオリジナル技術（独自開発の糸等）を組み合せることで相乗効果を狙い、さらに同社のCSRを「5R Five Rules」としてブランド化することで、顧客との信頼関係の構築・強化に結び付ける。

会社概要

会社名	株式会社アイガット
代表者	代表取締役　安宅　英宣
所在地	和歌山県岩出市安上647
資本金	1,000万円
従業員数	17名
業種	テキスタイル卸(カットソー生地)並びにその衣料品の取り扱い
設立年月日	平成26年
TEL	0736-68-9008
FAX	0736-68-9009
E-MAIL	info@aigat.co.jp
URL	http://www.toki-seni.co.jp